

目標達成計画

作成日：平成 22年 3月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
順位	番号	項目	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	33		社内研修や認知症勉強会、外部研修等に参加しているが、事業所内にマニュアルとして資料整備されていない。	ケアを行なう上で必要なマニュアルを整備し、スタッフがいつでも閲覧できるようにする。	スタッフが必要としているマニュアルを確認するとともに情報公表制度の調査項目等を参考にしながらマニュアル整備を進める。 6ヶ月
2	35		実際に火災等が発生した際に適切に対応できるか不安な部分がある。特に夜間帯は職員1人なので心配である。	火災等が発生した際に適切に対応できるようにしたい。また、夜間帯の協力体制を整えたい。	夜間想定消防訓練を実施するとともに、定期的に消防機器の取扱方法やマニュアルの確認をおこなう。また地域住民や関係機関との協力関係づくりを進める。 6ヶ月
3	48		リハレク活動や園芸活動など趣味活動を充実していきたい。	入居者一人ひとりの希望に合わせたアクティビティケアを行なう。	日課の中でリハレク活動の時間を設け、自由に参加してもらえるようにする。また園芸活動ができるよう中庭を整備して園芸スペースをつくる。 3ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。